[標準様式例4-3]

随意契約結果及び契約の内容

業	 務	の	名		<u></u>	水辺の国勢調査(底生動物・動植物プランクトン)業務
業	務		概	Ē	要	別紙のとおり
	約 担 当 に そ の 名 称		する	る部局		分任支出負担行為担当官九州地方整備局 筑後川ダム統合管理事務所長 今 井 徹 福岡県久留米市高野1丁目2-2
契	約	年	月	ļ	3	平成20年6月17日
契	約	業	者	- /	名	(株) 九州開発エンジニヤリング
契	約 業	者	の	住原	听	熊本市錦ヶ丘33-17
契	約		金	2	預	14,175,000円(税込み)
予	定		価	柞	各	15,162,000円(税込み)
随意	気約によ	こるこ	ととし	∠た理⊧	Ħ	別紙のとおり
業	務		場	Ē	折	松原・下筌ダム貯水池周辺
業	種		区		分	土木関係建設コンサルタント業務
履	行 期	間	(自)		平成20年6月18日
履	行 期	間	(至)	_	平成21年3月25日
備					<u>考</u>	

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

契約理由書

1. 業務件名 水辺の国勢調査(底生動物・動植物プランクトン)業務

2. 履行場所 松原ダム下筌ダム湖周辺

3. 契約の相手方 住 所:熊本県熊本市錦ヶ丘33番地17号

会社名:(株)九州開発エンジニヤリング

電 話:096-367-2133

4. 契約適用法令:会計法第29条の3第4項及び

予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、筑後川ダム統合管理事務所における、「河川水辺の国勢調査(ダム湖版)」の一環として、松原ダム及び下筌ダム貯水池における底生動物及び動植物プランクトンの生息実態の把握を目的とするため、管理運営業務を行うものである。

2) 業務の内容

本業務は、「河川水辺の国勢調査(ダム湖版)」の一環として、松原ダム及び下筌ダム貯水池における底生動物及び動植物プランクトンの生息実態の把握を目的とし、文献調査ならびに聞き取り調査等にて底生動物の種別の分布状況ならびに特定種の分布状況等について把握し、現地調査計画の策定を行うとともに現地調査による底生動物、動植物プランクトン相の把握が的確になされるように行わなければならない。

また、発注者やダム湖利用者等に的確かつ迅速に対応するとともに、不測の事態に対して、即応できることが求められる。

3)契約に付する理由

本業務は、建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きに基づき調査審議した結果、(株)九州開発エンジニヤリングは、本業務を遂行するために必要な技術力を備えていると判断され、かつ、予定技術者の経験及び能力に対する技術提案において、総合的に最も優れた提案を行ったものである。

よって本業務については、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第 三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川ダム統合管理事務所 管理課長